

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ヨハネ 7:37-38
- *賛美 13番 天には御使い
- *交読文 9番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 40番 輝く日を仰ぐとき
- 礼拝のための祈り 佐藤とも子 伝道師
- 賛美 528番
- ワースhipダンス ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ こびりついた問題から解放させてくださるイエス様(ヨハネ 5:1-8)
- 御言葉を適用する祈り.. 会衆一同
- 特別賛美 主を望みましょう 1285
- 幸せと成功の宣言文 ... 会衆一同
- 献金感謝の祈り 増田高章 牧師
- 報告
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

「もし____が、わたしのことばにとどまるなら、____はほんとうにわたしの弟子です。そして、____は真理を知り、真理は____を自由にします。」(ヨハネ 8:31a-8:32)

____は恐れおののき、自分の身に起こった事を知り、イエスの前に出てひれ伏し、イエスに真実を余すところなく打ち明けた。そこで、イエスは____にこう言われた。「____よ。あなたの信仰があなたを直したのです。安心して帰りなさい。病気にかからず、すこやかでいなさい。」(マルコ 5:33-34)

むかしエルサレムの北の門の近くに、「ベテスダ」と呼ばれる池がありました。「恵みの家」という意味です。そこには、多くの病人たち—目の見えない人、足の不自由な人、やせ衰えた人たちが、何人も、何十人も、いました。なぜならその池には時々、御使いが来て水をかき回し、その後一番先に水に入る人には、どんな病気も癒やされる、と信じられていたからでした。それでそこは、そのような宗教的な「恵み」を待つ場であると同時に、水が動くのを待つ人々の競争の場、そして多くの失望が積まれた場所でもありました。

世の中の宗教は、「恵み」と名をうつも、結局は競争社会と化し、いかに多くの献金をし、布教活動をし、その宗教組織に尽くしたか、によって序列が決められるゆえに、必然的にそこには、競争に勝てず、恵みにあずかれないまま、それでも追いつけ続けて何十年も経っている人々が多い様が見受けられます。

さて、このベテスダには、三十八年もの間、病気がこびりついて離れなかった人がいました。季節が三十八回巡ります。かつていた人々は次々と「卒業」して、別の新しい人生を歩み出し、かつての子どもが大人になっていきました。しかし、彼だけはそこに取り残されたままでした。

人が苦しんでいる様を見て、私たちは「ああ、あの人が苦しんでいてよかった」と思うでしょうか。私たち人間でさえそんなことは思いません。神様なら、なおさらです。それで、全ての人の心の叫びをご存知であられる主ご自身が、この人のところに訪れてくださるのです。それは今、この時代でも、全く同じです。

『イエスは彼が横になっているのを見て、すでに長い間そうしていることを知ると、彼に言われた。「良くなりたいか。」病人は答えた。「主よ。水がかき回されたとき、池の中に入れてくれる人がいません。行きかけると、ほかの人が先に下りて行きます。』」(ヨハネ 5:6-7)

イエス様は「良くなりたいか」と聞いたのですが、彼は、鬱積した心の荒波を吐露します。「人がいません。誰か強い人が、誰か足の速い人が、水がかき回された瞬間、自分を抱えて水に入れてくれる人がいてくれたら。。。しかし、人間の助けは、不完全です。いつ来るとも分からない時のために、その人にずっと付き添いをしてくれる人は、誰もいません。「誰か、誰か…。わたしを助けて…」 イエス様は、その小さなうめきを失わずに聞き取られ、今日この時代も、そのようにうめいている人のところに、訪れるのです。

イエス様はそんな彼に、ただお言葉をかけられました。『イエスは彼に言われた。「起きて床を取り上げ、歩きなさい。」すると、すぐにその人は治って、床を取り上げて歩き出した。』(ヨハネ 5:8-9a)

彼の、三十八年こびりついた病からの解放は、こんなにも唐突にきました。こんなにもあつけないものなのでしょうか？ 彼は、自分と話しているお方がイエス・キリストだったとすら分かっていませんでした。ただ彼がしたとは、イエス様から言われた、おことばどおりに行った事でした。イエス様について、よくわからなくても良いのです。ただ、イエス様のおことばどおりに行く、それこそ、あらゆる「呪縛」から解かれる鍵です。

イエス様のおことばどおりにする事、それによって人は、あらゆる宗教的呪縛から解放されます。誰か強い人が自分にしてくれるのを待つ必要もなくなります。ただ、イエス様のおことばに従う事によって、人は全く新しくつくりかえられるのです。

私たちにも、人生に長年こびりついた問題があるでしょう。それは、彼のように、病かもしれませぬ。心の悩みかもしれませぬ。何十年も変わらない状況かもしれませぬ。「誰か、助けてくれないかな」と、人を待ちながら耐えてはいないでしょうか。あの条件とこの条件を満たして、はじめていただける「恵み」を追いかけ続ける、「宗教」というベテスダの呪縛にあるのでしょうか。

こびりついた問題の解決を、「限りのある人間の誰か」に委ね続けるのを、やめましょう。

今日、主は言われます。「起きて、床を取り上げて、歩きなさい」。

それを聞いた今、あなたを縛り続けていた「病」という床、「宗教」という床は、取り上げ、イエス様と共に歩みだして行く時が来ております。「イエス様、助けてください」。その声は確かに主に届き、そして主は、三十八年の男にされたように、あなたの人生にも来てくださいます。

集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30
English Service 14:30

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:00～
水曜礼拝
1部 13:00～
2部 19:00～
金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております
youtube.com/c/横浜天声キリスト教会



〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストークタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、
1Fがファミリーマートになっております。



天をひらく祈り



Home Page

第21巻4号 2026年1月25日

横浜天声キリスト教会



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師